

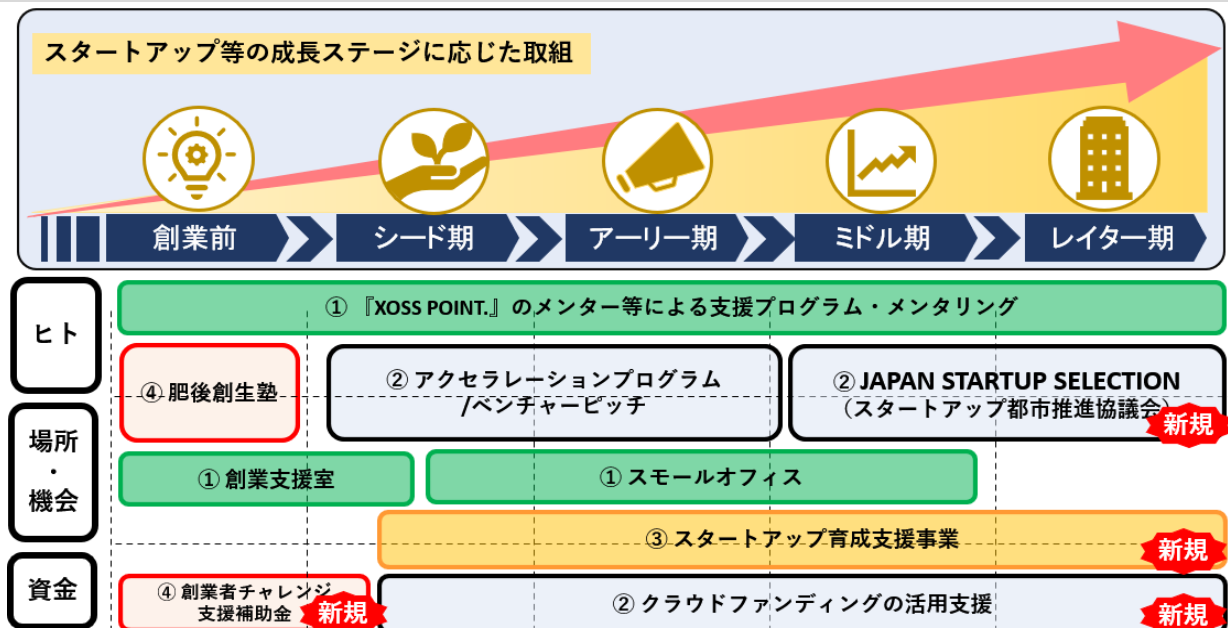
スタートアップ等の支援について

産業振興課

1. 背景

- 将来の地域経済を牽引する企業の育成のため、成長が期待される市域内のスタートアップ等の事業成長を支援し、中長期的に、成長を遂げたスタートアップが次代スタートアップを支援する、スタートアップエコシステムを構築する必要がある。
- そこで、令和4年度4月にリニューアルオープンする、くまもと森都心プラザビジネス支援施設（愛称：KUMAMOTO STARTUP CENTER XOSS POINT.）を中心に、スタートアップ等への伴走型支援、資金調達や業務提携などのマッチングを実施するとともに、スタートアップ支援に先進的に取り組む都市との連携を図る。

2. 事業概要（主な取組）



① くまもと森都心プラザ管理運営経費（457,340 千円）

【目的】スタートアップ等の伴走型支援と新たなコミュニティの形成

【内容】『XOSS POINT.』を中心に、スタートアップ等の成長ステージに合わせた伴走型支援を行うとともに、コミュニティ形成に向けたプログラムを実施する。

② 地域スタートアップ等支援事業（22,600 千円）

【目的】将来の地域経済を牽引するスタートアップ企業の育成、支援

【内容】新たなスタートアップ等を発掘し、ビジネスプランのブラッシュアップやメンタリング、ピッチイベントを行うとともに、クラウドファンディングを活用し、スタートアップ等の成長や新たな産業の創出を支援する。

③ スタートアップ育成支援事業（7,000 千円）

【目的】首都圏や九州圏を対象とした、本市スタートアップのプロモーション

【内容】多くの起業家やベンチャーキャピタル等が集積する首都圏等に対し、本市のスタートアップ等の支援施策をPRするとともに、本市の有望なスタートアップのPRを行い、首都圏等をターゲットとしたスタートアップ支援に取り組む。

④ 創業者チャレンジ支援・育成事業（15,800 千円）

【目的】創業時に必要な資金と経営相談の継続的な支援と学生向けの起業家機運醸成

【内容】創業後3か年の経費の一部支援と伴走型支援に取り組むとともに、機運醸成に向け学生向けの起業スクール（肥後創生塾）を開催する。